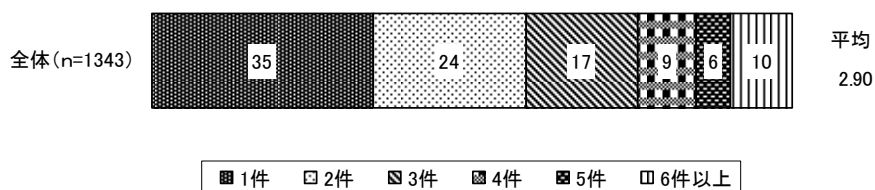


Q4-1.企業主導治験(医薬品)

(%)



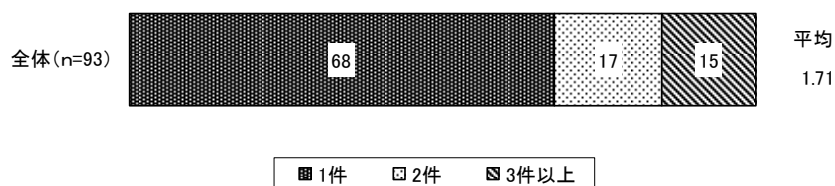
企業主同治験 (医薬品) 件数 (設立形態別)

	n数 (人)	平均 (人)	1件 (%)	2件 (%)	3件 (%)	4件 (%)	5~10 件(%)	11件 以上 (%)	無回答 (%)
全体	1343	2.90	34.6	23.8	17.3	9.1	13.2	1.9	0.1
大学附属病院	650	2.78	31.4	25.4	18.9	11.2	11.7	1.2	0.2
私立病院	98	2.95	32.7	21.4	16.3	14.3	13.3	2.0	0.0
ナショナルセンター・ 国立病院機構	271	3.18	33.2	23.2	16.6	8.1	15.9	3.0	0.0
公立病院・公的病院	256	2.49	46.5	21.9	16.0	2.7	11.7	1.2	0.0
クリニック・診療所	35	5.37	22.9	17.1	14.3	5.7	34.3	5.7	0.0
その他	33	3.48	36.4	27.3	9.1	12.1	9.1	6.1	0.0

現在担当している治験課題数は、1~3 課題が 76%であったが、11 件以上との回答が 2%より得られた。病院は 1-2 件が多いが、クリニックでは多い傾向が認められ、10 件以上も多かった。

Q4-1.企業主導治験(医療機器)

(%)



医療機器治験を担当していると回答した医師は 93 名で、平均課題数は 1.71 件であった。

Q4-2.1週間のうち治験に関連した業務に費やすことのできる時間

(%)



1週間のうち治験に関連した業務に費やすことのできる時間（設立形態別）

	n数	1時間未満	1~5時間	10時間程	15時間以上	無回答
全体	1569	45.3	50.0	2.7	0.9	1.1
大学附属病院	742	45.4	51.3	1.6	0.0	1.6
私立病院	130	47.7	46.9	4.6	0.8	0.0
ナショナルセンター・国立病院機構	305	42.6	50.8	4.6	1.6	0.3
公立病院・公的病院	305	51.5	45.6	1.3	0.0	1.6
クリニック・診療所	43	16.3	53.5	14.0	16.3	0.0
その他	44	40.9	56.8	0.0	2.3	0.0

1週間のうち治験に費やすことのできる時間は95%が5時間以内と回答した。クリニックでは他に比べ、費やすことのできる時間が多かった。

Q4-3.治験協力者のサポートの有無

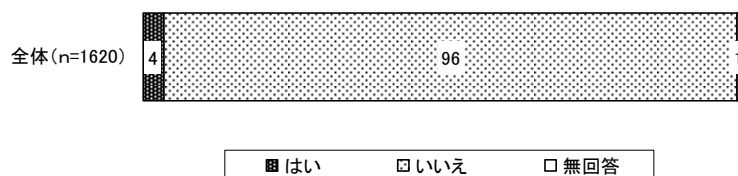
(%)

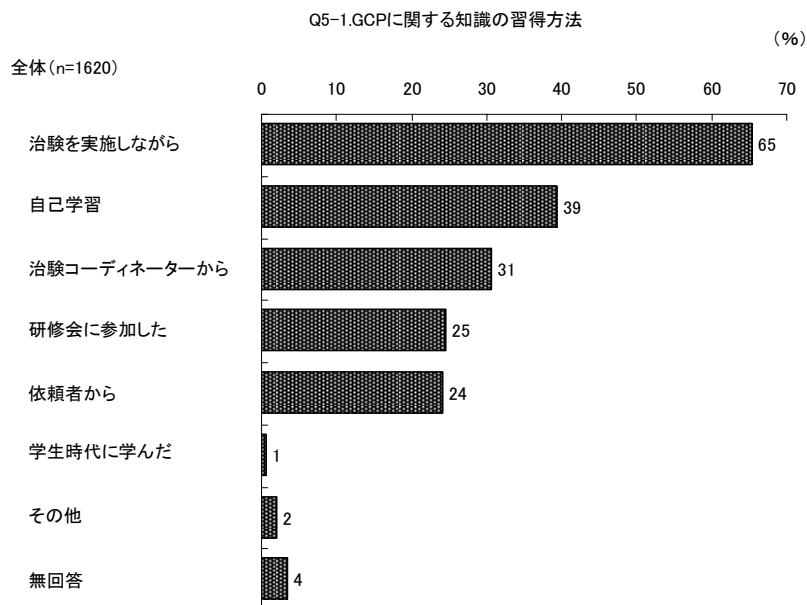


90%の医師が治験協力者のサポートを受けていた。

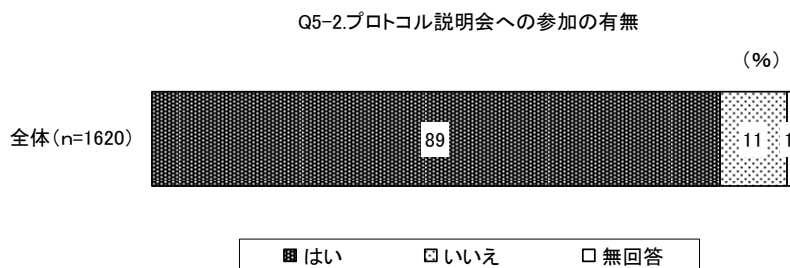
Q5.学生時代に治験について学ぶ機会があった

(%)





治験について学生時代に学ぶ機会があったと回答したものは、わずか4%であり、GCPに関する知識の習得では、「自己学習」「CRCから」「治験を実施しながら」が多かった。私立病院・クリニックでは「依頼者から」も多く、国立病院・クリニックでは「研修会に参加」も多かった。



90%近くの医師がプロトコル説明会に参加していた。